



Weekly Report

名古屋みなと

イマジン
ロータリー

2022~2023

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 高村 芳行 幹事 三枝樹 明道
 広報・雑誌・会報委員長 橋本 美徳

IMAGINE ROTARY イマジンロータリー R. I. 会長 ジェニファー・E・ジョーンズ



第 2658 回例会 No.28
 2023年(令和5年)3月10日(金) 晴
 「手に手つないで」

出席報告

会員 58 名中 出席 42 名 出席率 72.41%
 ○ゲスト
 エイタックス税理士法人 代表 小山 茂三様
 株式会社ランドファブリック 代表取締役
 神谷 智康様
 株式会社 M I U 代表取締役 藤田 和子様
 ○ビジター
 羽島ロータリークラブ 小椋 由美子様
 ○スピーカー
 Brilliant Impression 株式会社 代表取締役
 森内 真希様



会長 高村 芳行君

ニコBOX

(ビジター参加させて頂きます。よろしくお願い致します) 羽島ロータリークラブ 小椋由美子さん

(例会見学に来て頂きました。小山さん、神谷さん、小椋さん、藤田さん、ようこそおいで下さいました。是非、前向きに入会を検討下さいませ)

高村会長

(森内様、本日の卓話よろしくお願い致します)

三枝樹幹事

(お誕生日のお花、ありがとうございました。ゲストの神谷さん、藤田さん、小山さん、ビジターの小椋さんようこそいらっしゃいました。大歓迎です。)

寺本君

(本日、友人の小山さんが例会見学に来て下さいました。みなさま宜しくお願いします)

加藤(嗣)君

(長い間お休みをいただき、すみませんでした。)

また、よろしくお願い致します)

市野君

(本日は私の友人の森内マキさんの卓話です。男のスーツの着こなし方をぜひ学んで下さい。森内さん、よろしくお願い致します) 橋本(美)さん

本日合計	17,000 円
累計	1,203,550 円

金沢みなとロータリークラブ 創立30周年記念例会 参加報告

柳澤 講次君



同好会案内 何でもやってみる同好会
会長 橋本 美穂さん

4月23日(日) 御在所登山を企画中。ロープウェイ
参加も大歓迎！詳しくは別途配信いたします。

幹事報告 三枝樹 明道君

来年度のロータリー手帳を希望される方は、3月
19日までに事務局へお申し込みください。

卓話 「品格を高めるスーツ着こなしルール」

Brilliant Impression 株式会社 代表取締役

森内 真希さん



男性のスーツの基本はスリー
ピースです。きちんとした場
に行く場合は、スリーピース
を着用すると良いでしょう。
その場合、ベストの一番下の
ボタンは外します。スリーピ
ースの上着のボタンは掛けな
くても構いませんが、立っ
たら掛ける、座ったら外すこと

が大切です。人前で挨拶したり、乾杯の発声をする
時はスーツのボタンを掛けましょう。黒はフォー
マルの色で、黒いスーツはビジネスでは着ないル
ールになっています。基本は濃紺とチャコールグ
レーです。信頼感を求める経営者には、まずは
この2色のスーツをお勧めします。スーツ姿を格
好良く決めるには、上着の肩のサイズが合っ
ているかどうかが大変重要で、ジャストサイズ
でスーツを着ることが品格を高める要素です。
手を下ろした時、上着の袖からシャツの袖が
約1センチ出るのがベスト。スラックスの裾は
シングルにする とフォーマルな印象になります。
靴の上にクシャクシャといる場合は丈が長過ぎ
ます。基本的に、スーツにはボタンドア
ンダウンシャツを着ないのがルール。シ
ンプルな白やブルーの、ワイドカラーの
シャツを着用するとセンスの良さが光ります。
白いシャツから白い下着が透けるのはベ
ージュの下着を着用することで解決できま
す。スーツに合わせる靴としては内羽根
ストレートチップが1足あれば間違いあり
ません。結婚式、お葬式、タキシード
にも履くことができます。TPOに合わせた
着こなしとしてはネクタイ選びが重要。
おめでたい席にはストライプのネクタイは
避ける、謝罪の時は濃紺無地のネクタイを。
世界中どこかのパーティでも行けるのは
紺地に白ドットのネクタイ。ドットの
小さいものを選ぶとよりエレガントです。
スーツの着こなしルールを知ること
で、相手の意図を読み解くことができ
ます。服装は相手への敬意の表れであり、
外見で問われているのは、経営者とし
てのあり方ではないでしょうか。



とき 3月10日(金) 13:30
ところ 名古屋マリオットアソシアホテル
17階「楠」
出席者 柳澤、棚橋、芹澤、高村、長瀬、山内、
加藤(昌)、加藤(嗣)、市野、大平、中井
久留宮、橋本(美)、藤掛
14名(敬称略)

① 柳澤次年度会長挨拶
次年度準備が進むと意識がよいよ次年度スタートになってきます。皆さんからの意見を聞きながら進めていきたいと思えます。準備期間を含めてよろしくお願ひいたします。

② 次期役員、理事、委員長紹介

③ 次年度会長方針発表
次年度事業実施予定(案)、実施予算(案)、委員会構成(案)説明。

④ その他
本日意見をいただいたことへの回答などの対応は後日します。今後集まるスケジュールは未定ですが、必要に応じて会議を開きますので、その時は出席していただけますようよろしくお願ひします。

1. マレーシア米山学友会 総会開催

マレーシア米山学友会の総会が3月5日、首都クアラルンプールに隣接するセラシゴール州で対面開催され、20人のマレーシア学友が参加しました。今総会の様子はオンラインでも配信され、18人が画面越しに参加しました。



お揃いのシャツを着て総会を開催

総会では、活動報告、会計報告に続き、次年度の新たな会長の選出が行われ、現副会長の黄建榮さん(1998-2000/室蘭東RC)が次年度の会長に決まりました。創立時から6年にわたって会長を務めてきた黄麗容さん(2001-04/横浜東RC)は、名誉会長として引き続き同学友会のサポートを続ける体制となります。

黄麗容会長は退任にあたり、「米山記念奨学会をはじめ、ロータリアンの皆さま、各国の学友たちの力強いご支援をいただいたおかげで、マレーシア米山学友会が大きく発展することができ

き、心から感謝しています。私たちが築き上げてきた絆と、社会・環境奉仕活動の力は、新会長のリーダーシップの下で、さらに発展していくと確信しています」と、今後の学友会の発展に期待を寄せました。

2. 寄付金速報 — 2月も好調を維持 —

2月までの寄付金は、前年同期と比べて6.7%増(普通寄付金: 2.6%減, 特別寄付金: 12.0%増)、約7,200万円の増加となりました。また、2019年度以降初めて、2月単月の寄付合計金額が7,000万円を超えることができました。皆さまからのご支援に、改めて感謝申し上げます。コロナの規制も緩和されつつあり、今後はさまざまな形式での交流が可能となることが予測されます。引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



世界米山学友による「再会 in 関東」登録受付開始

8月5日、6日に開催される「再会 in 関東」の登録がスタートしています。米山学友の活躍を賞賛し、ロータリーファミリーの輪を広げることのできるまたとないチャンスです。ロータリアンの皆さまも、ぜひお申し込みください。

- 本会議会場: つば国際会議場(茨城県つくば市)
- 参加費: ロータリアン(ロータリアン学友含む)とその家族 15,000円
米山学友・奨学生、その他(学友のご家族、友人など) 7,000円
- 登録に関する問い合わせ: saikaikanto@gmail.com
- プログラムに関する問い合わせ: yoneyamaworld@gmail.com



3. 第4回 ミンガラ奉仕デー 日本語CAFÉ開催

東京米山ロータリーEクラブ2750の活動のひとつに「田中作次奨学金」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学金で、ミャンマーの若者へ教育支援をするものです。ミャンマー米山学友会と連携し、米山奨学金制度を模範として、学友たちが自ら現地奨学生の選考を行っています。

2月19日、今年の田中作次奨学生たちとミャンマー米山学友会有志、ロータリアンや現役米

山奨学生がオンライン交流する「第4回 ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生 日本語CAFÉ」がZOOMで開催され、44人が参加しました。ヤンゴン在住で、企画担当のケイ スズイン ウィンさん(2011-13/東京たまがわRC)が日本語とビルマ語で進行役を務めました。日本語学習において気を付けること、日本語の学習方法といったものから、少子高齢化問題など、各グループが日本に関連する幅広いテーマで交流しました。



参加した田中作次奨学生からは、「自話をするのは緊張したが、参加者の雰囲気づくりのおかげで聞きやすかったことが開けた」、「質問することに慣れる、という大切なことを教えてもらうことができた」といった感想が述べられました。また、同クラブで開催中の「非漢字圏の日本語学習者のための生活支援漢字アプリ」が、実用的な学習方法のひとつとして紹介されました。第5回は、5月13日に開催予定です。

4. 「ここからが始まり」 米山奨学生期間終了式

3月4日、国際ロータリー第2580地区の米山奨学生期間終了式が都内会場にて開催され、2022学年度の奨学期間を終了した米山奨学生、継続奨学生およびカウンセラーら108人が出席しました。また、同地区米山学友会の6人が終了式の運営をサポートし、後輩たちの新たな門出を見守りました。



晴れやかな表情で記念撮影

同地区の猪飼米山委員長の挨拶の後、当会から出席した楠本事務局長が祝辞を述べました。奨学生一人一人が壇上で終了証を受け取り、米

山奨学金と、お世話になったカウンセラーやロータリアンへの感謝を述べ、「ここからが始まりだと思って努力したい」、「学友会に入って、ロータリーとの繋がりを大切に」、「自分の専門の研究で成果を出したい」といった、各々の思いや抱負を語りました。



終了証を受け取った奨学生(中央)と世話クラブのロータリアン

最後に、同地区の嶋村文男ガバナーから「皆さんの努力する姿から、私たちロータリアンが学ぶことがたくさんあります。ぜひ今後もカウンセラーや世話クラブとの繋がりを大切にしてください」というメッセージが贈られました。

月	日	今後の例会予定
3	17	休会
	24	卓話 株式会社 中建 代表取締役社長 中井 規博君 有限会社 リョウテック 代表取締役社長 藤原 修君 17F「コスモス」
	31	卓話 「自己紹介」 森 真悟君 下地 健太郎君 17F「コスモス」
	7	港友例会 17F「コスモス」
4	14	例会変更 WFF 4/15~4/16
	21	例会変更 創立 57 周年記念例会及び Partner's Night 17F「コスモス」 17:30 受付 18:00 開会
	28	休会